

南信州広域連合第12回広域連合会議 結果報告

日時：平成28年3月15日(火)15:30～15:49

場所：県合同庁舎 301号会議室

1 開 会…15:30

【出席者】13市町村長・佐藤副管理者

〔下伊那地方事務所〕有賀所長・松田副所長・今井地域政策課長・細野地域政策課長補佐兼企画振興係長

〔飯田保健福祉事務所〕寺井所長

〔飯田建設事務所〕水間所長

〔飯田市〕木下リニア推進部長・細田リニア推進部リニア推進課長・米山リニア推進部リニア整備課長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕桂消防長・関島消防次長兼総務課長

〔飯田環境センター〕田見事務長・北原事務長補佐兼新焼却施設整備担当専門主査

【事務局】渡邊事務局長・塚平事務局次長・北原事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・下島介護保険係長・前沢庶務係主事

2 広域連合長挨拶

年度末を控え、それぞれ議会等でご多用の中、お集まりいただき感謝申し上げます。本日は、この後に長土連下伊那支部協議会を控えていることもあり、早速協議・報告事項に移らせていただく。

3 協議・報告事項

(1) リニア駅周辺整備について

…資料1による説明（米山飯田市リニア推進部リニア整備課長）

3月14日に開催した「第5回リニア駅周辺整備検討会議」の報告。

トランジットハブ・道路ネットワーク部会（資料P12～P20）…他部会の検討の参考及びアイデア募集の参考として、現況測量に基づいた改札付近の高さ・交差点の設置箇所・現況の地盤高などの地形的条件・法的な制約を報告し、今後の検討方法について説明した。

魅力発信部会（資料P21～P24）…前もって各団体に依頼した検討にあたっての提案を整理し、検討を行った報告があった。

環境・景観部会（資料P25～P26）…これから立ち上げる部会。その検討内容・構成委員について報告した。

今後の進め方について（資料P27）…各部会・検討会議の今年度から来年度にかけての予定として、来年度早々に周辺整備に係るアイデアを募集して、連携をとりながら検討を進める。初夏頃を目標に、整理したものを第7回検討会議で報告し、各部会に振り分けて更に検討を進める。秋口には、各部会における検討結果を報告。年末には、それらをまとめた基本計画(案)を第9回検討会議にて協議いただく。そして年度末に基本計画を策定。このような流れを想定している。また、伊那谷自治体会議とは随時連携をとり、各部会・検討会議での共有・検討に取り組んでいく。

アイデア募集について（資料P28～P30）…居住地・専門性等を問わず、幅広くいろいろな視点からアイデアを募集し、いただいたアイデアを生かして各部会で検討し、具体化を図ることを目的としている。広く声掛けをしたいと思っているため、ご協力をお願いしたい。

平成27年度のまとめ（資料P30～）…今まで検討したものを再整理したもの。結果的には、資料P

56 の図面にある整備区域(案)約 6.5 ヘクタールとして引き続き検討を進めている。

いずれの協議も承認をいただいたため、引き続き検討を進めていきたい。

【質疑】(松島泰阜村長)

資料 P45 下段に掲載されている「周辺の計画道路網」の図について。南が天竜峡で終わっているが、天竜峡以南にも町村はあるし、リニア駅にどのようにアクセスするかということは我々下伊那南部にとっても重要課題なので、今後は南部の図も掲載してほしい。

【応答】(木下飯田市リニア推進部長)

今後はもう少し広い範囲で図に示していく。

(2) 自治体間連携のあり方研究会取りまとめ(案)について

…資料 2 による説明 (渡邊事務局長)

資料は、先に行われた県下広域連合の運営研究協議会において取りまとめの状況報告があったもの。結論的には、連携中枢都市圏あるいは定住自立圏等々と広域連合がそれぞれの課題等に応じて、適宜役割分担をしながら進めていくということで整理されている。当地域は従前からそのような形で進めてきているが、改めて自治体間の連携のあり方が検討され、集約されるということでご承知おき賜りたい。

【質疑なし】

(3) 平成 27 年度事務事業評価について

…資料 3 による説明 (塚平事務局次長)

本日前半に行われた部会において詳細を説明したため、ここでの個別説明は省略。予算編成の段階で中間評価ということでそれぞれ 27 年度の事業評価をご覧いただいた。その後、承認をいただき年度末評価に更新させていただいている。28 年度事業にも反映させているのでご確認いただきたい。また資料中段の「27 決算見込額」については、出納閉鎖を経て決算が固まった段階で改めてここを最終確定し、ご報告させていただく。

【質疑なし】

(4) 南信州いいむす 21 登録判定について

…資料 4 による説明 (秦野事務局次長補佐兼広域振興係長)

審査の結果「適合」と認められた 3 件の登録をお認めいただきたい。3 件の区分については初級 1 件、中級 1 件、ISO14001 南信州宣言 1 件。

【質疑なし、承認】

(5) 民俗芸能子ども体験会について

…チラシによる説明 (秦野事務局次長補佐兼広域振興係長)

南信州民俗芸能継承推進協議会では「子ども体験会」として、お練りまつりにちなんだ「大名行列」と「東野大獅子」の体験会を 3 月 20 日に実施予定。申込締切が 3 月 11 日までということだが現在も募集中なのでよろしく願い申し上げる。当日の天候が良ければ、赤門前での実演を予定している。

【質疑なし】

(6) その他

…別添資料による説明 (渡邊事務局長・塚平事務局次長)

① 3 月 9 日に飯田信用金庫にて、リニア中央新幹線開通に係る調査の報告会があった。その報告書によると、「飯田信用金庫の決意」ということでリニアを契機として一定の役割を果たすといったような趣旨のご発言があったと思われる。詳細は資料をお目通しいただきたい。

② 今年度の移住・二地域居住可能性調査事業 (U I J ターン) における実態調査がこのほど集約さ

れた。配布した冊子をご覧いただきたい。137 ページから「まとめ」、139 ページから「総論」ということで提言を交えて提出していただいた。愛知大学との共同研究を行っている二地域居住の調査とあわせて分析を行った上で、年度が替わった段階で改めて皆様にご報告させていただく。

【質疑】(熊谷阿智村長)

二地域居住について。これは今後どうしていくかということが非常に大事だと思う。各部会等を含め、今後について詰めていきたい。各市町村にとっても良い資料だと思うので、今後活用してよいか。

【応答】(渡邊事務局長)

議会へは検討委員会や5月全協等で説明していきたいと考えている。肝心なものについては、初年度のマーケティング・ゾーニング等の調査を行う中で、「ターゲットを絞りながら人呼び込む」ということの具体的な資料として使っていければと思う。またご相談させていただく。

【提案】(熊谷阿智村長)

例えば、これを調査していただいた先生に一度来てもらって、これを説明してもらおうという機会があるとおもしろいのではないかと思う。

4 長野県

●下伊那地方事務所

…口頭による説明(有賀所長)

5月16日(月)から18日(水)までの3日間、下伊那地方事務所の中に「移動知事室」を設けることになった。現段階で確実に決定しているのは、5月16日の町村会・広域連合会議終了後に知事と市町村長との意見交換会を行うこと。それから5月18日の伊那谷自治体会議。この2つは確定している。その他については、決定次第その都度お示しさせていただく。

【質疑】(松島泰阜村長)

以前に地方事務所長が提案した竹の事業は、ちゃんと予算化されたということでよいか。

【応答】(有賀所長)

「竹の事業」ということでの予算はないが、林務課の補助金で対応できるようになっている。また詳細について今後お示ししていきたい。

●飯田建設事務所…なし

●飯田保健福祉事務所…なし

5 今後の日程

3月20日(日) 民俗芸能子ども体験会

4月15日(金) 連合会議

6 閉会…15:49